

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果検証

番号	事業名	担当課	事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業概要	実績	効果検証方法		検証結果及び事業の評価
							対象者	検証方法	
1	物価高騰対策助成事業 【低所得者世帯給付金】	健康福祉課	74,434,512	74,405,000	コロナ禍において物価高騰の負担感が大きい低所得世帯に対し、1世帯当たり3万円の給付金を給付することで低所得世帯の生活を維持する。	住民税非課税世帯数 2,282世帯 家計急変世帯数 8世帯 計 2,290世帯	申請者	聞き取り調査 (抽出)	コロナ禍の影響で生活に困窮する世帯に対して、一定の支援を行うことができた。
2	水道料金負担軽減事業	上下水道課	83,549,725	81,677,260	物価高騰に伴う市民生活及び事業者等の経済的負担軽減を図るため、令和5年10月請求分から令和6年3月請求分までの水道基本料金を減免する。	水道基本料金減免件数 32,629件	住民	聞き取り調査	「物価高騰の中、こういった生活費の負担を軽減するような取組はありがたい」「助かった」という住民の声があった。
3	商店街アーケードLED支援事業	商工観光課	25,774,740	25,774,740	コロナ禍におけるエネルギー価格高騰による市内商店街の負担を軽減するため、アーケードに設置している街路灯等をLEDに改修するための費用を支援する。(1基あたり上限2万円)	街路灯等LED化数 1,372基	加茂市商店街 協同組合	実績報告書	商店街のアーケードに設置している街路灯等をLED化したことにより、維持管理費の軽減効果や利用者の安全性確保へ寄与した。
合計			183,758,977	181,857,000					